

オリジナル婚姻届について



大豆生田 春美 議員

質問.. 本市オリジナル婚姻届を作ってみてはと思うが、考えを伺いたい。

答弁.. 戸籍法施行規則及び通達の定める様式に沿っていることを前提として、法定規定項目、サイズ、その他の記載内容を満たしていればオリジナルの婚姻届書を作成できることになっていきますので、大田原市においても祝福の気持ちを込めて婚姻を

された二人の思い出に残るような、本市オリジナル婚姻届の作成に向けて今後も取り組んでいきたいと思えます。

質問.. いつを目標に作っていただけのか伺いたい。

答弁.. 来年度当初から実現していきたいと思えます。

質問.. 記念撮影のできる大型専用パネルを作成し、設置をしていくことはできないか伺いたい。

答弁.. 現在、婚姻届等戸籍の受付をしている市民課は、仮設庁舎A棟1階に設置してありますが、仮設庁舎のためロビースペースが大変狭く、記念撮影用の大型パネルを設置する場所の確保が大変難しい状況にあります。今後、新庁舎竣工に合わせて設置できるよう準備を進めていきます。

一般質問



深澤 賢市 議員

庁舎建設の入札について

質問.. 庁舎建設の入札応募会社は、わずか3社であったということについて執行部の考えは。

答弁.. 新庁舎の建設に当たり、高度な技術やノウハウを持った施工者を選定するために技術提携案及び価格等を総合的に評価する総合評価方式を採用しました。

審査に当たり副市長・市職員3名・学識経験者3名の計7名の審査員で構成する大田原市新庁

舎建設工事総合評価落札方式審査会を設置しました。審査の方法は、落札者決定基準をもとに各社から提案された提案書などの内容について提案事項、提案項目、価格項目それぞれを点数化し、合計点が最も高い者を落札者とす

るものです。

提案項目については、技術協力業務の実施方針や市内業者の活用方法について評価項目ごとに

採点しました。価格項目については、品質を下げずにコストを下げ技術提案、いわゆるVE[※]提案に関する書類の提出を求めました。入札金額は「安藤・間」が42億6850万円、「清水建設」が43億6千万円、「大成建設」が49億8千万円であり、その結果、安藤・間を落札者として選定しました。

※VE (Value Engineering) の略
..「品質を確保しつつコストを縮減する方法